

令和7年度第1回毛呂山町総合教育会議結果

開催日時及び場所		令和8年2月6日（金） 501会議室 開会 午後1時30分 閉会 午後3時00分			
構成員	出席者 教育委員会	毛呂山町長 井上 健次			
		教育長 高沢 佳弘	委員瀬山 亜佳子		
		委員 寄崎 順子			
	欠席者	委員丸木 清之、委員岡崎真理			
会議に出席した者の氏名 (構成員及び傍聴人を除く)	(教育総務課) 皆川課長、道地副課長、小山副課長				
	(学校教育課) 岩瀬課長、新田副課長、豊田指導主事				
傍聴人	(企画財政課) 小峰課長、大野副課長、永井係長				
	0人				
協議事項	(1) 令和7年度国・県学習状況調査の分析結果および学力向上に係る方策について ・国語や算数の全分野の正答率を一度に引き上げるのではなく、例えば算数の「数と計算」など重点分野を定めて集中的に改善するといった、軸を持った取組が必要である。 ・小学校低学年の段階でつまずきが生じると学習意欲が低下しやすいため、小学校低学年のうちに学習に前向きになれるきっかけづくりを行うことが重要である。 ・タブレットを活用することにより、児童生徒一人ひとりの強みや弱みをデータで把握し、個に応じた学びを提供していきたい。 (2) 不登校児童生徒の現状と学校および教育センターでの取り組みについて ・児童生徒がスクールカウンセラーに相談に来るのが遅いとの意見が聞かれる。不登校になる前に、できるだけ早い段階でスクールカウンセラーに相談できるよう促していく必要がある。 ・中学校において不登校生徒が減少していることは、不登校対策の成果であると考えられる。ただし、今後は人数の単純比較だけではなく、児童生徒数に対する割合で捉えることも必要である。 (3) 大綱の策定について ・第4期毛呂山町教育振興基本計画をもって大綱（教育大綱）とする。 (4) 毛呂山町立小・中学校編成計画について ・子ども達にとって、よりよい学習環境を整えていく。				
その他	今年度の会議は本日を以て終了。				